



社協だより

手と心
つないで築く
京丹後

第92号

令和5年2月25日発行

製造や販売で 地域とつながる
わたしの「できる」が増える仕事



かがやきの杜つばさ食品加工班でクッキー製造
表紙関連記事 8 ページに掲載

● 目 次 ●

1P 製造や販売で地域とつながる

2P~6P 特集：つながり

- ・地域のつながりづくりを推進
- ・コロナ禍でのつながり
- ・早めの相談 不安を安心に

7P お知らせ

8P あいたん広場

- ・かがやきの杜で成人式
- ・丹後わくわくスポット「きらめき」

地域共生ステーションの活動

「人と人とのつながりづくり」を目的に、総合相談窓口として地域に出向き、その状況を踏まえた取り組みを展開するため、弥栄町と久美浜町をモデル地域に、社協が受託し市民局や地域公民館と連携してスタートした地域共生ステーションの活動を報告します。



中学生によるダンスパフォーマンス「弥中体操」(クリスマス会)

地区公民館活動との連携

現在、京丹後市では地域の人口減少や担い手不足などへの対応として、新たな地域コミュニティづくりに取り組んでいます。弥栄地域共生ステーションでは、この協議が進んでいない溝谷校区と黒部校区について、地域の将来を考えていただくきっかけとして、地域内でのつながりづくり、校区内でのつながりづくりを進めることにしました。

弥栄町では、合併後に小学校校区に地区公民館が設けられ、文化・体育行事を担ってきました。他の5町と比べて歴史が浅いぶん、柔軟性があると考え、その活動を通じ校区のつながり

りづくりに取り組むことにしました。

まず、溝谷校区と黒部校区では、地域内で活動されているこども会と地域福祉委員の役員に集まっていただく会議を計画しました。

溝谷校区では各区長さんも参加され、それぞれの地域の現状や年間の活動計画など情報を共有する中で、地域共生ステーションとして校区内での連携事業などの検討を提案しました。

こどもから高齢者までつながった

その結果、黒部校区ではこども会や福祉委員の連携行事は難しいということになりましたが、溝谷校区ではグラウンドゴルフの地区対抗の大会化をすることになったほか、溝谷校区の福祉委員による「サロン祭」の校区への拡大、そしてこども

数の減少により、こども会行事が近年全く行われていなかった等楽寺区の事情を踏まえ、校区で「クリスマス会」を実施することになり、その財源については地区公民館活動



3地区の高齢者が喫茶コーナーで交流(サロン祭)

として位置付けていただきました。サロン祭では、こども会の協力により動画による広報や当日運営ができたほか、地域の高齢者やこどもたちが会場でつながりました。またクリスマス会では、夏前から企画が進み、中学生による準備や当日運営が実現し、こどもたちの良い思い出作りとなりました。

今回、溝谷校区では、区役員や地区公民館役員、そして校区の福祉委員、児童や生徒、その保護者が一致協力することで、つながりづくりとなりました。

総合相談窓口をめざして

久美浜町では、旧村ごとに新たな地域コミュニティ組織づくりが進められています。久美浜地域共生ステーションは、社協の本旨である地域福祉・地域防災などの分野から組織づくりを支援することを基本に活動を展開するなか、市地域コミュニティ推進課・久美浜市民局・久美浜地域公民館と毎月、「久美浜チーム会議」を開催し、情報交換や支援の方向性の協議を重ねてきました。



久美浜一区自治会 本音トークで今後を考える会

地域共生ステーションの第一の目的は市民の身近な総合相談窓口として、寄せられた相談にワンストップで対応し、丁寧にお話を聞き、生活課題を明確にして、専門機関につなぎ解決策と一緒にさぐることです。

「住込みの仕事を解雇され、お金がない、食べるものがない」という相談を寄り添い支援総合サポートセンターにつなぎ、解決に導いたケースはその一例です。

地域資源の掘り起こし

地域のことは地域の方に聴かせていただくことと取り組んだのは、「地域カルテ」づくりです。

久美浜町の七十一の集落に出向いて「地域の人の動きやつながりの場」「地域の良きや生活課題」などを、区役員や福祉委員、民生委員などに聴かせていただきました。

本年度は全集落ひととおり終わった段階ですが、今後も情報を追加し、社会とのつながりづくり「参加支援」の社会資源として活用します。



佐濃自治会教育福祉部 シリーズ講演会

地域づくりの活動を支援

新たな地域コミュニティ組織づくりと連動しながら、久美浜一区・湊地区等のまちづくりワークショップに積極的に参画しています。

また、久美浜一区では、区長会・民生委員と一緒に個別避難計画を検討したり、佐濃自治会教育福祉部では認知症のシリーズ講演会と一緒に企画しています。

活動を通じて

弥栄町溝谷校区では、多様な世代による取り組みをきっかけとして、現在、市の地域コミュニティの事業を使い、地域の将来を考えようとされています。

久美浜町では、新たな地域コミュニティづくりと連動して、地域共生ステーションが地域福祉の推進を多機関協働で進めることで、地域共生社会を支えていきたいと考えています。

自治会単位でも、十楽区で避難行動要支援者と自警団をつなぐ「災害時ご近助マップづくり」を一緒に取り組み、防災訓練で活用していただきました。

さらに各集落の地域サロンや老人クラブ、女性の集いに積極的に出向き活動を支援するとともに社協フェイスブックで「つながり」事例の情報発信を進めているほか、新たなサロンの立ち上げを支援しています。

峰山

新治区福祉委員会
サロン&見守り活動

コロナ禍でサロンが開催できない時には、75歳以上118人を対象に見守り活動を実施しました。

訪問時はなるべく玄関先や外でお話するなど、コロナ禍でも高齢者の皆さんと顔を合わせる機会をつくるよう工夫しながら活動しています。



訪問活動を実施

大宮

河辺子育てサロン グー・チョコキ・パー
お天気の日には公園でサロン

天気の良い日は、会場を飛び出して公園でサロンを楽しみます。公園には遊具もあり、こどもたちも伸び伸びと体を動かせます。

こどもが楽しむ姿を見ていると、周りの私たちも幸せを感じます。



青空の下で読み聞かせ

網野

北大路サロン
モーニングサロン

トーストとコーヒーをいただきながら、たくさんの笑顔が会場で見られました。

会話を楽しむときにはマスクをしながら。コロナ禍でのモーニングサロンは、マスクと共に。



おしゃべりを楽しむ

Facebookで
地域活動を紹介中

地域で取材した情報を、本会Facebookで発信しています。このページに掲載しきれなかった他の活動も、Facebookで是非ご確認ください。



QRコードを読み取り、
ご覧ください

コロナ禍でのつながり ～地域～

コロナ禍で感じた、人と人とのつながりの大切さ。福祉委員やボランティアなどによる地域活動も、これまでは延期や中止を繰り返していましたが、今は感染対策と with コロナで何とか実施されています。

丹後

徳光福祉委員会
健康管理と体力づくり

参加するこどもから高齢者まで皆が、感染症の予防策を徹底し、輪投げ大会を開催しました。



盛り上がった輪投げ大会

個人で行う対策は体温測定とマスク、会場玄関には手指消毒の設置、そして、こまめな換気を行うなど安心して参加できる環境のもと、白熱した輪投げで盛り上がりしました。

弥栄

外村ふれ愛クラブ
調理&食事&感染対策

コロナ禍でも「みんなで食事を作り、みんなで楽しく食べること」が参加者の希望なので、しっかりと感染対策をして食事を行っています。つながりや楽しさを絶やさないサロンになるよう心掛けています。



みんなで食事づくり

久美浜

甲山サロン
みんなが楽しむ新年会

オープニングの和太鼓を皮切りに、広い会場を上手く利用し感染症対策しながらカラオケ大会。隣では、こたつを囲んでスマホの使い方を教えあう参加者も。

それぞれの楽しみ方で集える、賑やかな新年会になりました。



スマホの使い方を教えあう

コロナ禍でのつながり ～社協～

新型コロナウイルス感染症の対策をしながらの事業が当たり前になった近年、今できること、今求められている活動を模索しながら、様々なつながりづくりを行ってきました。

食品支援

物価高騰対策緊急生活支援

昨年11月、生活福祉資金特例貸付を受けた世帯等のうち希望された127世帯に、食料や日用品などの生活支援物資の配付を行いました。

配付時のアンケートや聴き取りでは、特例貸付の継続を望む声や、償還の目途が立たない、就職先が見つからないなどの不安な思いが聞かれ、それぞれ関係機関へつないだかたもありました。

食品支援

生活に困窮されている世帯へ フードパントリー(食品等の無料提供)

昨年12月、新型コロナウイルス感染症の影響等により生活に困窮されている205世帯に、市民や府下の事業所等から提供された食品や米、日用品等をお届けしました。



ボランティアによる商品の仕分け作業

黒部の居場所ひまわりの利用者や高校生、ボランティアなど多くのかたにご協力いただき、お届け物品を箱詰めしました。

アンケートを行い、食品等の支援だけでなく他の支援も必要な世帯には、相談支援につなげました。

シニアデビュー講座として「多肉植物の寄せ植え」「スマホを使った写真の撮り方」「美味しいコーヒーの淹れ方」「簡単にできるお掃除術」「丹後の古墳巡り散策会」の5つの講座を開催しました。

スマホを使った写真の撮り方では、京都府立峰山高等学校写真部を講師に、ちょっとした工夫や機能について教わりました。

学んだ知識をいかして、今後は家庭や地域など様々な場面での活躍が期待されます。

福祉学習

学生やサロン参加者など市民と職員による福祉出前講座



大宮中学校3年生福祉学習「高齢者疑似体験」

市内の学校へ本会職員が出向き、将来を担う若い世代に、体験をとおした気づきや学びにより福祉への理解を深めています。

福祉は「**ふ**だんの**く**らしの**し**あわせ」づくり、この講座を機会に、自分や家族、地域の皆の幸せについて考えるきっかけになればと思います。



高橋区ミニサロン（網野町）
「未来と今を生きる終活講座」

また、出前講座では、サロンや事業所などへも伺い、福祉について語り合ったり、自分の地域の暮らしや困りごとについて話し合う講座も設けています。

生涯学習

シニア世代を対象に 生きがい・活躍の場づくり



写真の撮り方講座



美味しいコーヒーの淹れ方講座

心配ごと・困りごと、ひとりで悩んでいませんか 早めの相談 不安を安心に



社協には、住民の皆様から、介護や福祉、家族の問題、仕事のことなど、令和4年度の1月末現在で189件の相談が寄せられています。

一番多かった相談は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等によって収入が減少された方や、失業された方からの「特例貸付」(令和4年9月末受付終了)の資金相談が最も多く、生活に困窮する方々に寄り添いながら支援を行ってきました。(700世帯へ総額2億6195万円貸付)

次いで「病気や健康、障害のこと」、「債務」、「仕事探し、就職」等となっており、自助努力したけれど解決できず長期化しているケース、いくつかの課題が複数絡み合っているケースなども数多くありました。

そのため、福祉サービス利用援助事業、家計改善支援事業、生活福祉資金貸付などの個別支援を行っている担当職員で相談支援チームを結成し、一人ひとりに応じた適切な対応を行い、早期解決に向けて支援を行ってきました。

相談事例 3



ひとり暮らしをされている認知症高齢者。通帳をよく紛失したり、公共料金等の滞納もあるなど、地域で生活することが難しいと感じた京都市内に住む親族より相談。

【援助内容】

福祉サービス利用援助事業※3により、通帳を預け、生活費の計画的な払い戻しと支払い代行を依頼し、公共料金を完納することができた。

※3…障害者や認知症高齢者などのうち、判断能力が不十分な方に対して、より良い地域生活を送れるようにサポートする事業

住みなれた家での生活を続けられています。



相談事例 2



一定の収入はあるものの、何故か生活費が足りない。このままでは光熱費の支払いが遅れ、電気が止まりそうと、本人より相談。

【援助内容】

家計改善支援事業※2により、家計収支の「見える化」を行い、相談者ご本人が家計の現状を理解、改善方法を見出すことで、家計を自ら管理できるようになった。

※2…家計の相談・見直しを行うことで、早期の生活の立て直しをサポートする事業。

生活の見通しが立ち、不安が和らぎました。



相談事例 1



大学に進学する娘の入学金を納める余裕がない。授業料は日本学生支援機構から奨学金が借りられるが、入学金など、どうしようと両親から相談。

【援助内容】

生活福祉資金貸付制度※1教育支援資金を利用し、入学に際しての入学金や教科書代などを支度費として準備することができた。

※1…低所得者や高齢者、障害者の生活を経済的に支える貸付制度(注意:所得制限等の貸付条件・審査あり。他制度優先)

入学手続き無事完了!あの時は大変お世話になりました。



暮らしのなかの様々な困りごとについて現状を伺い、必要に応じて各事業の利用や関係機関へつなぎ、問題解決に向けた支援を行っています。個人情報 は固く守られ安心して利用できます。ひとりで悩まないで、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ 電話 62-4128 (峰山支所)

善意のご寄附

あたたかいお気持ちをいただき、ありがとうございました。
(令和4年12月1日～令和5年1月31日受付分)

供養として

匿名様(網野町) 30,000円 亡夫様
谷口 史人様(大阪府枚方市) 100,000円 亡母 美恵子様

老人保健施設ふくじゅへ

宮本 富夫様(峰山町矢田) 歩行車、車椅子等 亡父 清様

地域福祉事業へ

株式会社ベルマリエ様(峰山町菅) 6,000円(通算198回目)
北村 福夫様(峰山町荒山) 30,000円
藤居 一洋様(峰山町杉谷) 11,000円
匿名様(峰山町) 20,766円

株式会社橘商店様(網野町木津) 5,000円
弥栄中学校十六期生 昭和37年度卒業生一同様 38,282円
高齢者大学久美浜学園 古典文学受講生様 600円
高齢者大学久美浜学園 スケッチ絵画受講生様 50円

ホールインワン基金を寄附

峰山町グラウンド・ゴルフ協会 会長 赤松 保様 20,000円
網野町グラウンド・ゴルフ協会 会長 田茂井 基和雄様 34,000円

釣銭の一部を寄附

小市郎商店お客様(丹後町間人) 5,166円

募集

ボランティアセンターに登録しませんか
～広げよう つながろう ボランティアの輪～

ボランティアセンターでは、ボランティアしたい人やグループと、ボランティアに来てほしい施設、団体などをつないでいます。
コロナ禍で活動に制限があるなか、私たちが出来る活動と一緒に探してみませんか？
【お問い合わせ】お近くの社会福祉協議会各支所まで(本紙最終ページに連絡先記載あり)

ボランティア登録や活動をされる方はボランティア保険への加入をお忘れなく！！



ボランティア登録

ボランティア
募集中

現在登録されている方々は、福祉施設でのお手伝いや、行事等での託児、演芸や環境美化活動など様々な分野で活動されています。

あなたにあった場所で特技や技術、時間などを有効に活用してみませんか。

<登録状況(令和4年12月末現在)>
82グループ 会員のべ1,713名
個人 36名

ボランティアに来てほしい、手伝ってほしいというかたもご相談ください(登録の必要はありません)。

映画『1／10 Fukushima をきいてみる』
無料上映会 & 監督トークセッションのお知らせ

東日本大震災後、福島に住む人々や離れて暮らす人々にインタビューしたドキュメンタリー映画です。防災や減災活動について考えてみませんか。

日時：3月26日(日) 13:30～16:00

場所：峰山総合福祉センター2階
コミュニティホール

内容：映画『1／10 Fukushima をきいてみる』上映
監督 古波津陽 聞き手 佐藤みゆき
上映後、監督、語り手、ゆるボラ丹後
(丹後の被災者支援団体)によるトークセッション

参加料：無料

申込：3月24日(金)までに電話 65-2100
FAX 65-3294、グーグルフォーム
にてお申し込みください。

主催：京丹後市社会福祉協議会

グーグルフォームの申込みはこちら



新しい貸出物品の紹介

こどもから高齢者まで楽しめるレクリエーション道具やマイクセットなど、福祉活動に必要な物品の貸出を行っています。

射的やモルック、二酸化炭素濃度モニターなど新たに貸出できる物品が増えましたので、地域のイベントやサロンなどでぜひご活用ください。

お問い合わせや申込みは社協各支所までお願いします。

※この事業の一部は赤い羽根共同募金の配分金を活用しています。



新しく購入した貸出物品

かがやきの杜で成人式 二十歳を迎え 新たな目標をかがける

1月18日、久美の浜福祉会かがやきの杜で、二十歳を迎えられた奥池健人（おおいけけん）さんと、野村舞衣（のむらまい）さんの成人式が開催されました。

学校を卒業してから2年、下請け作業やリサイクルなどの仕事にも慣れ、その後、食品加工や販売をとおり地域と交流することにより、社会人として成長されたお二人に、お祝いやこれから益々の成長を期待する言葉がかけられました。

奥池さんは「これからも豆腐や煎餅づくりを頑張ります。今後はテレビ出演もしていきたいです。」と、野村さんは「仕事（カフェや加工班）も頑張りたい。料理にも挑戦してみたいです。」と少し緊張しながら、決意表明されました。ご家族からは、「これからも様々なことがあると思いますが、笑顔を絶やさず、人生を歩んでほしい。」「素直な気持ちを持ち、あきらめない大人になっただけでもいい。」と、言葉を添えられました。

お二人の今後の活躍が楽しみです。



成人式式典の様子



奥池さん、おからの袋詰め作業中



野村さん、がんもどきの調理中

後世に残したい伝統食と 食文化への学び

丹後わくわくスポット「きらめき」は、京丹後市を住みよく元気なまちにしたいと平成20年に発足し、丹後の伝統食「丹後のばら寿司」を広める活動から始まり、現在90代から20代の26名の女性が所属しています。

発足時から14回継続実施されている「食文化交流会」は、コロナ禍で試食ができないというピンチに直面しました。継続の大切さを基本としながらも、新しい時代に沿った変化も必要だという視点に立ち、丹後緑風高校久美浜学舎アグリサイエンス科の生徒の参加を機に若い世代とのコラボ企画を取り入れ、変化を楽しんでおられます。

発足当時からベテラン会員は後期高齢者です。高齢化は課題とされがちですが、毎年恒例「味噌づくり」など伝統食の伝達は、ベテラン会員でなければ「教え役」はできない企画もあります。さらに、パソコンでチラシ

や資料づくりをする人、人脈を活かして他団体とつながる人、段取り上手で下準備をする人など、自分を活かせる出番があり、それぞれが責任を持って一緒にやり遂げることが喜びになっているそうです。

会員が出番と役割を持つことで、きめきめ、伝統を守りながら新しい方法で伝統食と食文化をつなぐ丹後わくわくスポット「きらめき」から、今後も目が離せません。



伝統食の料理講習ではベテラン会員が主役



つながりが深まった丹後王国でのフリーマーケット

発行 / 社会福祉法人 京丹後市社会福祉協議会

〒627-0111 京都府京丹後市弥栄町溝谷3464 TEL 0772-65-2100 FAX 0772-65-3294
http://www.kyoshakyo.or.jp/kyotango/ E-mail: info@kyotango-shakyo.jp
FBアドレス https://www.facebook.com/kyotangoaitan
婚活支援センター「出会いほ京丹後」専用HP https://www.deai-tango.com
京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅ専用HP https://yasaka-fukujyu.jp/

峰山支所（峰山総合福祉センター隣 TEL 62-4128）
大宮支所（市大宮福祉会館内 TEL 64-2037）
網野支所（網野健康福祉センター内 TEL 72-0797）
丹後支所（市丹後庁舎内 TEL 75-0808）
弥栄支所（市弥栄庁舎内 TEL 65-2100）
久美浜支所（市久美浜庁舎内 TEL 82-0008）